

めざす姿

地域が、自らの地域を自らの責任でつくっていく自主・自立の地域経営が実現しています。また、現場を重視し、自ら課題を発見するとともに、自らの創意工夫により仕事のやり方を転換していく意欲の高い人材が育ち、自ら変革する組織風土が確立され、日本一、幸福が実感できる三重、働きやすい県庁となっています。

現状と課題

- 県政を取り巻く社会経済環境の変化や厳しい行財政状況に的確に対応するためには、これまでの取組に満足することなく、さらなる行財政改革に取り組む必要があります。
- 社会情勢の変化や職員アンケートの結果等もふまえ、引き続き職員の意欲や能力の向上につなげる取組を進めるとともに、県民の皆さんとの信頼関係を高め、「協創」の取組を進めることができる、高い意欲と能力を持った人材を育成することが求められています。
- 職員の危機管理意識は高まってきているものの、実際の行動に結びついていない面もあることから、危機対応力を備えた人材育成をより一層進める必要があります。また、危機の未然防止の徹底を図る必要があります。
- 職員の健康度が徐々に低下してきているため、引き続き心と体の健康づくりの取組が必要です。

変革の視点

社会に起きている大きなパラダイム転換を十分に認識したうえで、現場を重視し、県民の皆さんと共に「協創」の取組を進めることのできる「人づくりの改革」や、時代の変化に対応し県民の皆さんに成果を届けることができる「仕組みの改革」など、行財政運営の改革に取り組みます。

平成 27 年度末での到達目標

県政運営の仕組みについては、時代の変化にさらに対応し、県民の皆さんに成果をより届けることができるよう見直すことで、効果的・効率的な県政運営が行われています。また、人材育成については、「人づくりの改革」に取り組むことで、現場を重視し、県民の皆さんと共に「協創」の取組を進める、高い意欲と能力を持つとともに、危機の兆候を的確に察知し効果的な対応をとることができる職員が育っています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
行財政改革取組の達成割合	—	100%	「三重県行財政改革取組」における全ての具体的取組のうち達成した取組の割合

平成 24 年度の取組方向

- 社会に起きている大きなパラダイム転換を十分に認識し、社会経済環境の変化や厳しい行財政状況に的確に対応するため、「人づくりの改革」や「仕組みの改革」など、行財政運営の改革に取り組めます。
- 県民の信頼に応える県庁を確立していくため、現場を重視し、「協創」の取組を進めることのできる高い意欲と能力を持った人材の育成を推進します。
- 県の政策を推進する各仕組みについて、時代の変化に対応できているか、また、成果を県民の皆さんに届けることができているかなどの観点から、見直しを行っていきます。
- 危機管理については、現場担当者中心の対話によるリスク把握と対策の検討など実効性のある取組により、危機の未然防止に努めるとともに、業務に即した危機管理研修や訓練を強化することにより、危機管理意識の徹底と、多岐にわたる危機に対する的確な対応ができる人材の育成に取り組めます。
- 職場の安全の確保と心と体の健康増進を図るため、職場での安全衛生管理やメンタルヘルス対策に取り組めます。

主な事業

① 行政改革推進事業（総務部）

【基本事業名：40201 自立的な県行政の運営】

（第2款 総務費 第1項 総務管理費 4行政改革推進費）

当初予算額：(23) 9, 234千円 → (24) 8, 926千円

事業概要：三重県行財政改革取組における人づくりの改革や仕組みの改革などを推進するとともに、幅広い職場で職員の意欲的な事業や改善活動が実施されるように、部下職員の意欲を高めるための管理職員の能力向上や職員提案・表彰制度の拡充など、自ら変革していく組織風土づくりに取り組みます。

② 政策評価推進事業（総務部）

【基本事業名：40201 自立的な県行政の運営】

（第2款 総務費 第1項 総務管理費 4行政改革推進費）

当初予算額：(23) 6, 348千円 → (24) 4, 236千円

事業概要：施策や基本事業の各事業について評価を行い、事業の成果や課題を「成果レポート」にまとめ、次の事業展開に活かします。

③ 危機管理推進事業（防災対策部）

【基本事業名：40201 自立的な県行政の運営】

（第2款 総務費 第2項 企画費 5危機管理費）

当初予算額：(23) 6, 692千円 → (24) 4, 814千円

事業概要：危機発生時に現場で指揮を執る管理者層の判断力、対応力の向上をめざし、次長級を対象とした危機管理リーダー研修など階層別の職員研修等を実施します。

④ 人事管理事務事業（総務部）

【基本事業名：40202 人材育成の推進】

（第2款 総務費 第1項 総務管理費 2人事管理費）

当初予算額：(23) 51, 424千円 → (24) 52, 604千円

事業概要：現場を重視し、「協創」の取組を進めることのできる高い意欲と能力を持った人材を育成するため、「三重県職員人づくり基本方針（仮称）」を策定します。また、働きやすい県庁への取組を進めるとともに、勤務評価制度の定着やキャリアデザイン支援制度の充実・拡大等に取り組みます。

⑤ 職員健康管理運営事業（総務部）

【基本事業名：40202 人材育成の推進】

（第2款 総務費 第1項 総務管理費 2人事管理費）

当初予算額：(23) 73, 886千円 → (24) 77, 782千円

事業概要：各種の健康管理事業、健康診断事業、総合的なメンタルヘルス対策事業等を実施し、職員自らが心と体の健康づくりに取り組めるよう支援します。